

KYC New!
シリーズ

低ESR 高リプル RoHS2
適合品

- ◎ 新規高信頼性電解液の採用により低ESR・高リプル化を実現。
- ◎ 二輪車向けACGスターター用途に最適。
- ◎ 105℃3,000~5,000時間保証 (リプル重畳)。
- ◎ 定格電圧範囲：16~50V、静電容量範囲：180~12,000 μ F。
- ◎ 基板洗浄タイプではありませんのでご注意ください。
- ◎ AEC-Q200準拠。詳細については別途お問い合わせ下さい。

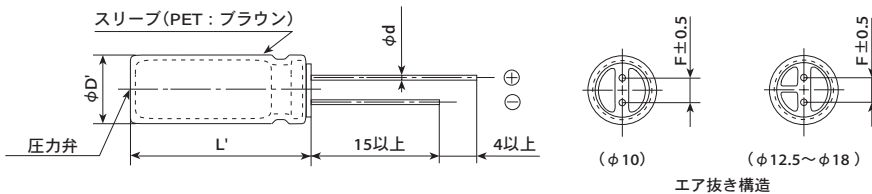


◆規格表

項目	性能				
カテゴリ温度範囲	-40~+105℃				
定格電圧範囲	16~50V _{dc}				
静電容量許容差	±20% (M) (20℃、120Hz)				
漏れ電流	I=0.01CVまたは3 μ Aのうちいずれか大なる値以下 I：漏れ電流(μ A)、C：静電容量(μ F)、V：定格電圧(V _{dc}) (20℃、2分値)				
損失角の正接(tan δ)	定格電圧(V _{dc})	16V	25V	35V	50V
	tan δ (Max.)	0.16	0.14	0.12	0.10
	但し、1,000 μ Fを超えるものについては1,000 μ F増す毎に0.02を加えた値とする (20℃、120Hz)				
温度特性 (インピーダンス比) (右表の値以下)	定格電圧(V _{dc})	16V	25V	35V	50V
	Z(-25℃)/Z(+20℃)	3	2	2	2
	Z(-40℃)/Z(+20℃)	8	5	4	3
(120Hz)					
耐久性	105℃において定格電圧を超えない範囲で規定の定格リプル電流を重畳して、5,000時間(ϕ 10：3,000時間)電圧印加後、20℃に復帰させ測定を行ったとき、下記を満足すること				
	静電容量変化率	初期値の±25%以内			
	損失角の正接	初期規格値の200%以下			
	漏れ電流	初期規格値以下			
高温無負荷特性	105℃において電圧を印加せず500時間放置後、20℃に復帰させ試験前処理(JIS C 5101-4 4.1項)の後、測定を行ったとき、下記を満足すること				
	静電容量変化率	初期値の±25%以内			
	損失角の正接	初期規格値の200%以下			
	漏れ電流	初期規格値以下			

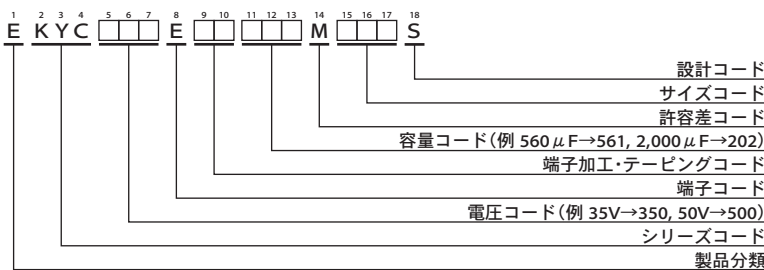
◆寸法図 (CE04 形) [mm]

●端子コード：E



ϕ D	10	12.5	16	18
ϕ d	0.6	0.6	0.8	0.8
F	5.0	5.0	7.5	7.5
ϕ D'	ϕ D+0.5以下			
L'	L'+1.5以下			

◆品番体系



品番コードの詳細は「品番の表し方(リード形)」をご参照下さい。

KYCシリーズは、AEC-Q200対応を前提に、小型モビリティなど特定の用途・市場向けの製品となります。走行系・安全系などの重要用途で使用される場合、事前に当社窓口まで相談を頂き協議の上ご使用願います。

◆標準品一覧表

WV (V _{dc})	Cap (μF)	ケースサイズ φD×L(mm)	等価直列抵抗 (Ω max. / 20℃, 100kHz)	定格リップル電流 (mA rms / 105℃, 100kHz)	品番	WV (V _{dc})	Cap (μF)	ケースサイズ φD×L(mm)	等価直列抵抗 (Ω max. / 20℃, 100kHz)	定格リップル電流 (mA rms / 105℃, 100kHz)	品番
16	910	10×12.5	0.14	1,120	EKYC160E□□911MJCS5	35	390	10×12.5	0.14	1,120	EKYC350E□□391MJCS5
	1,300	10×16	0.10	1,570	EKYC160E□□132MJ16S		560	10×16	0.10	1,570	EKYC350E□□561MJ16S
	2,000	10×20	0.065	1,940	EKYC160E□□202MJ20S		820	10×20	0.065	1,940	EKYC350E□□821MJ20S
	3,300	12.5×20	0.050	2,150	EKYC160E□□332MK20S		1,300	12.5×20	0.050	2,150	EKYC350E□□132MK20S
	4,700	12.5×25	0.037	2,820	EKYC160E□□472MK25S		1,800	12.5×25	0.037	2,820	EKYC350E□□182MK25S
	5,600	12.5×30	0.029	3,120	EKYC160E□□562ML20S		2,200	16×20	0.038	2,530	EKYC350E□□222ML20S
	5,600	16×20	0.038	2,530	EKYC160E□□562ML20S		2,400	12.5×30	0.029	3,120	EKYC350E□□242MK30S
	6,800	18×20	0.037	2,700	EKYC160E□□682MM20S		3,000	18×20	0.037	2,700	EKYC350E□□302MM20S
	7,500	16×25	0.031	3,240	EKYC160E□□752ML25S		3,300	16×25	0.031	3,240	EKYC350E□□332ML25S
	9,100	16×30	0.025	3,580	EKYC160E□□912ML30S		3,900	16×30	0.025	3,580	EKYC350E□□392ML30S
	10,000	18×25	0.030	3,350	EKYC160E□□103MM25S		4,300	18×25	0.030	3,350	EKYC350E□□432MM25S
	12,000	18×30	0.024	3,710	EKYC160E□□123MM30S		5,100	18×30	0.024	3,710	EKYC350E□□512MM30S
25	560	10×12.5	0.14	1,120	EKYC250E□□561MJCS5	50	180	10×12.5	0.14	1,120	EKYC500E□□181MJCS5
	820	10×16	0.10	1,570	EKYC250E□□821MJ16S		300	10×16	0.10	1,570	EKYC500E□□301MJ16S
	1,300	10×20	0.065	1,940	EKYC250E□□132MJ20S		430	10×20	0.065	1,940	EKYC500E□□431MJ20S
	2,000	12.5×20	0.050	2,150	EKYC250E□□202MK20S		680	12.5×20	0.050	2,150	EKYC500E□□681MK20S
	3,000	12.5×25	0.037	2,820	EKYC250E□□302MK25S		910	12.5×25	0.037	2,820	EKYC500E□□911MK25S
	3,600	16×20	0.038	2,530	EKYC250E□□362ML20S		1,200	16×20	0.038	2,530	EKYC500E□□122ML20S
	3,900	12.5×30	0.029	3,120	EKYC250E□□392MK30S		1,300	12.5×30	0.029	3,120	EKYC500E□□132MK30S
	4,700	18×20	0.037	2,700	EKYC250E□□472MM20S		1,500	18×20	0.037	2,700	EKYC500E□□152MM20S
	5,100	16×25	0.031	3,240	EKYC250E□□512ML25S		1,600	16×25	0.031	3,240	EKYC500E□□162ML25S
	6,200	16×30	0.025	3,580	EKYC250E□□622ML30S		2,000	16×30	0.025	3,580	EKYC500E□□202ML30S
	6,200	18×25	0.030	3,350	EKYC250E□□622MM25S		2,200	18×25	0.030	3,350	EKYC500E□□222MM25S
	8,200	18×30	0.024	3,710	EKYC250E□□822MM30S		2,700	18×30	0.024	3,710	EKYC500E□□272MM30S

□□には端子加工・テーピングコードが入ります。

◆定格リップル電流周波数補正係数

リップル周波数が標準品一覧表の規定値と異なる場合は、下表の係数を乗じた値以下でご使用下さい。

●周波数補正係数

静電容量(μF)	周波数(Hz)	120	1k	10k	100k
180		0.40	0.82	0.93	1.00
300~560		0.50	0.85	0.94	1.00
680~2,000		0.60	0.87	0.95	1.00
2,200~4,300		0.75	0.90	0.95	1.00
4,700~12,000		0.85	0.95	0.98	1.00

※アルミ電解コンデンサの劣化はリップル電流重畳による自己発熱温度上昇により、5℃上昇するごとに2倍の寿命加速となります。長寿命を期待する場合はリップル電流を低減してご使用下さい。

KYCシリーズは、AEC-Q200対応を前提に、小型モビリティなど特定の用途・市場向けの製品となります。走行系・安全系などの重要用途で使用される場合、事前に当社窓口まで相談を頂き協議の上ご使用願います。